

平成19年度入試
健闘!!

国公立大学合格者34名 4年制私立大学合格者164名

平成19年度(平成20年3月卒業生) 進路合格状況 (単位:人)

国立大	公立大	私立大	公立短大	私立短大	管外	専門	就職
18	16	164	1	30	0	53	15

平成19年度 入試結果 (単位:人)

国公立大学 34名	私立大学 164名	短期大学
山梨大学/13 山梨県立大学/9 都留文科大学/5 筑波大学/1 千葉大学/2 横浜国立大学/1 横浜市立大学/1 信州大学/1 静岡県立大学/1	山梨学院大学/25 山梨英和大学/7 健康科学大学/11 帝京科学大学/6 明治大学/3 法政大学/1 東京理科大学/4 日本大学/2 東洋大学/8 東海大学/1 玉川大学/2 拓殖大学/3	大東文化大学/4 帝京大学/3 専修大学/8 芝浦工業大学/1 実践女子大学/5 駒澤大学/1 国士館大学/1 大妻女子大学/1 亜細亜大学/2 他
		大月短期大学/1 山梨学院短期大学/14 他



**平成19年度
進路状況を振り返って**

平成19年度の大学入試では、国公立大学合格者が34名となり、4年制私立大学合格者も昨年より5名多い164名となるなど、健闘が目立ちました。

また、公務員も警視庁事務1名、山梨県警4名、山梨県公立小中学校事務1名、自衛官2名と、多くの採用がありました。これは、1・2学年からの普段の学習の積み重ねと、小論文を含めた受験対策の成果と言えます。



**が・ん・は・る
センセイ**

奥田正治先生
教務主任・陸上競技部顧問

**瀬古利彦選手と
同じレースを
走ったことも…。**



現役時代のワンカット。先頭を走るのが奥田先生。

—奥田先生は陸上競技部の長距離の顧問を15年間していますが、顧問としてどんな思い出がありますか?—

全国高校駅伝県予選で、6年連続準優勝で、どうしても都大路に手が届かない苦しい思い出があります。でも、当時のメンバーが競技を続け、現在、実業団で2名、大学で5名が走っています。あの悔しさをバネにがんばっていると思うとうれしくもありますが、もし学院に勝てれば、彼らの競技人生が変わっていたかもしれないと思うと、複雑な気持ちです。

—ご自身の競技生活は?—

高校・大学、教員になってからも陸上をしていました。箱根駅伝の予選会にも4年連続挑戦し、瀬古利彦選手と同じレースを走ったこともありです。

—現在の指導は?—

教務主任となって平日の放課後が忙しくなったので、朝練をメインにしたり、土日の練習を主体に工夫しています。将来、巨摩高の卒業生が日の丸をつけて走ってくれたらと思っています。

—どうもありがとうございました。—

KOMA! 18

Volume 18 巨摩高だより
6 June 2008
KOMA High School School Profile Paper, KOMA-KOU dayori vol.18 June, 2008

もっと、Motto
知ってください!
わたしたち
巨摩高校のコト。

「巨摩高だより Volume.18」には、こんな内容を掲載しました。
 P01◎「進修実践」校長 奥水秀志 P02/03◎「特集01」高校総体「仲間と一緒に積み重ねてきた「チカラ」を信じて、がんばりました!!」/第60回県総合体育大会 巨摩高校の成績/過去5年間の男女総合成績 P04◎「特集02」平成19年度入試結果・進路合格状況/「連載 がんばるセンセイ」奥田正治先生(教務主任・陸上競技部顧問)



進修実践

校長 奥水秀志
新緑が目にしみる好季節となってまいりました。新入生の皆さん、入学おめでとう。今年度もほぼ1ヶ月が過ぎましたが、巨摩高校の生活に慣れましたか。上級生もそれぞれ新しいクラスづくり、新しい友達づくりに努めていることと思います。私は、この4月1日に巨摩高校に着任しましたが、生徒達の明るくさわやかな笑顔と気持ちの良いあいさつに、心がなごみ、大満足しております。毎日校舎内外を巡回しておりますが、真剣な表情での授業への取り組み、放課後の活力あふれるかけ声など、さすがささを感じます。本校正門から入って右に「進修実践」と書かれた校訓碑がありますが、これは昭和58年に本校60周年記念事業として建立されたものです。校長室にも書があります。進んで学徳を修め、自ら行うという意味ですが、生徒諸君には、校訓のもと、何事にも夢をもって挑戦し、地道に努力し、感動の涙を流して欲しいと願っております。

5月上旬記

巨摩高校に入学して

澤田 惇 (1年/櫛形中学校出身)
巨摩高校は勉強にとっても力を入れています。特に理数コースと高習熟クラスでは、日々大学進学に向けて発展的な授業が行われています。どのクラスの生徒も一人一人が自分の夢をかなえるために一生懸命頑張っていて、卒業生の多くが国公立大学や私立大学に進学しています。一方で、巨摩高校は部活動もとても盛んです。どの部も日々一生懸命練習していて、大会でも多くの部が素晴らしい成果を収めています。このように、巨摩高校は部活と勉強が両立できるので、私もとても充実した高校生活を送ることができています。1度しかない貴重な高校3年間で、この巨摩高校で有意義なものにしてみませんか。

特集◎高校総体
仲間と一緒に積み重ねてきた「チカラ」を信じて、
がんばりました!!

編集後記
Editor's Room

▼巨摩高の「今」をリアルタイムでお届けしよう。そんな気持ちで巨摩高だより第18号を作成しました▼今年度は6回の発行を予定しています。季節とともに移ろいゆく巨摩高の横顔を時々刻々皆さんにお伝えできるなら幸いです▼四大地震、ミャンマーサイクロン被害、穀物価格の急騰など自然災害や社会不安は世界的規模で進行しています▼巨摩高生の進路でのがんばりや、部活動での健闘が、この不安定になりつつある社会をしっかりと生き抜く礎になってほしいと思います。▼次号は梅雨明けの青空とともに…

巨摩高校だより **KOMA! 18**

発行◎山梨県立巨摩高等学校
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104

発行日◎平成20年6月16日
編集◎山梨県立巨摩高等学校 図書教養係

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

巨摩高校 検索

URL: <http://www.ko.kai.ed.jp/>
Mail: info@ko.kai.ed.jp